

2025年11月7日

各 位

会社名 オイシックス・ラ・大地株式会社

代表者名 代表取締役社長 髙島 宏平

(コード:3182、東証プライム) 執行役員 CFO 中川 徹哉

(TEL. 03-6867-1149)

## 連結子会社株式の追加取得による完全子会社化及び 連結子会社の異動(株式売却)に伴う業績予想の修正に関するお知らせ

問合せ先

記

当社は、2025年6月26日に公表しました「連結子会社株式の追加取得による完全子会社化及び連結 子会社の異動(株式売却)に関するお知らせ」の内容を踏まえ、2025年5月15日の「2025年3月期決 算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した2026年3月期の連結業績予想について、下記の通り修正いたしま したのでお知らせいたします。

## 1. 業績予想数値の修正

2026年3月期通期連結業績予想数値(2025年4月1日~2026年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	EBITDA	営業利益	親会社株式に	1 株当たり
				帰属する当期	当期純利益
				純利益	
前回発表予想(A)	270,000	14,000	8,000	4,000	115.17
今回発表予想(B)	255,000	12,850	7,300	4,000	115.17
増減額(B-A)	△15,000	△1,150	△700	0	0
増減率(%)	△5.6%	△8.2%	△8.8%	0	0
(参考)					
前期実績	256,009	12,800	6,864	3,638	103.13

## 2. 修正理由

通期連結業績予想を修正する理由は、2025 年 10 月 1 日付でシダックスホールディングス株式会社及びシダックス株式会社傘下の車両その他事業を売却したためです。これにより、当初の業績予想に含まれていた同事業の下半期の売上及び利益が、連結対象から外れることになります。

売上高は、10月以降の車両その他事業の売上分がなくなるため、減少します。

EBITDA は、車両その他事業の利益分減少しますが、当該事業に伴う全社費用の削減効果があります。 営業利益は、EBITDA の減少により減益となります。しかし、当該事業の売却により、のれんや顧客関連 資産の償却費が減少するため、EBITDA の減少幅に比べて減益幅は縮小する見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、増減要因を総合的に勘案した結果、通期予想に変更はありません。主な要因としては、車両その他事業の売却(持株比率 66%から 0%へ)による利益の減少がある一方、フード及び社会事業の追加持分取得(持株比率 66%から 100%へ)による増益、車両その他事業の売却により得た資金による借入金返済及びリファイナンスに伴う支払利息の減少です。なお、車両その他事業の売却に伴う特別利益は、2026 年 3 月期第 3 四半期に計上する見込みです。

以上